

2026年度

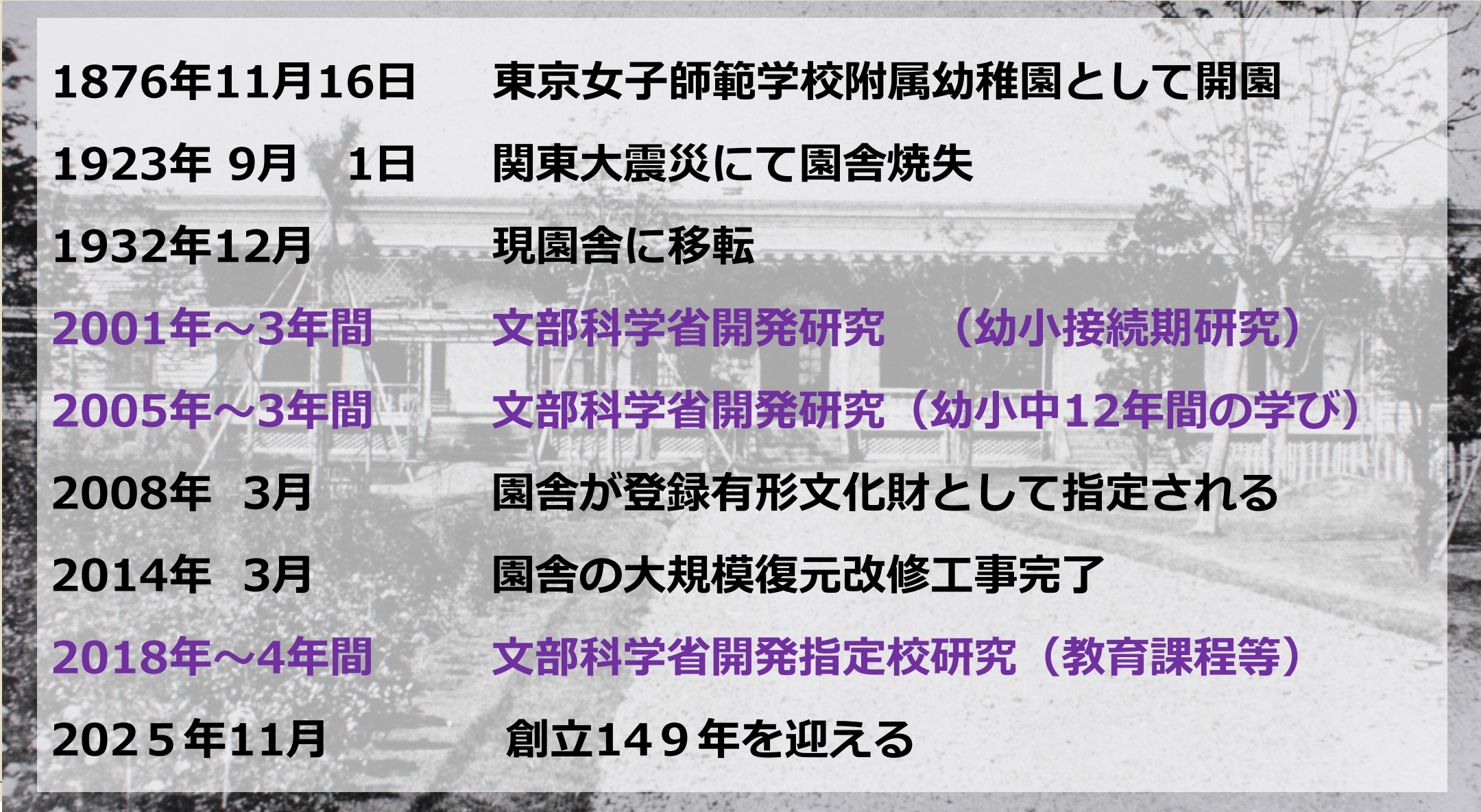
幼稚園説明会

1. 本園の歴史
2. 本園の使命
3. 教育の目的
4. 本園の環境について
5. 教育の基本的な考え方
6. 本園の概要
7. 今後について
8. 保護者の方へのお願い



お茶の水女子大学附属幼稚園

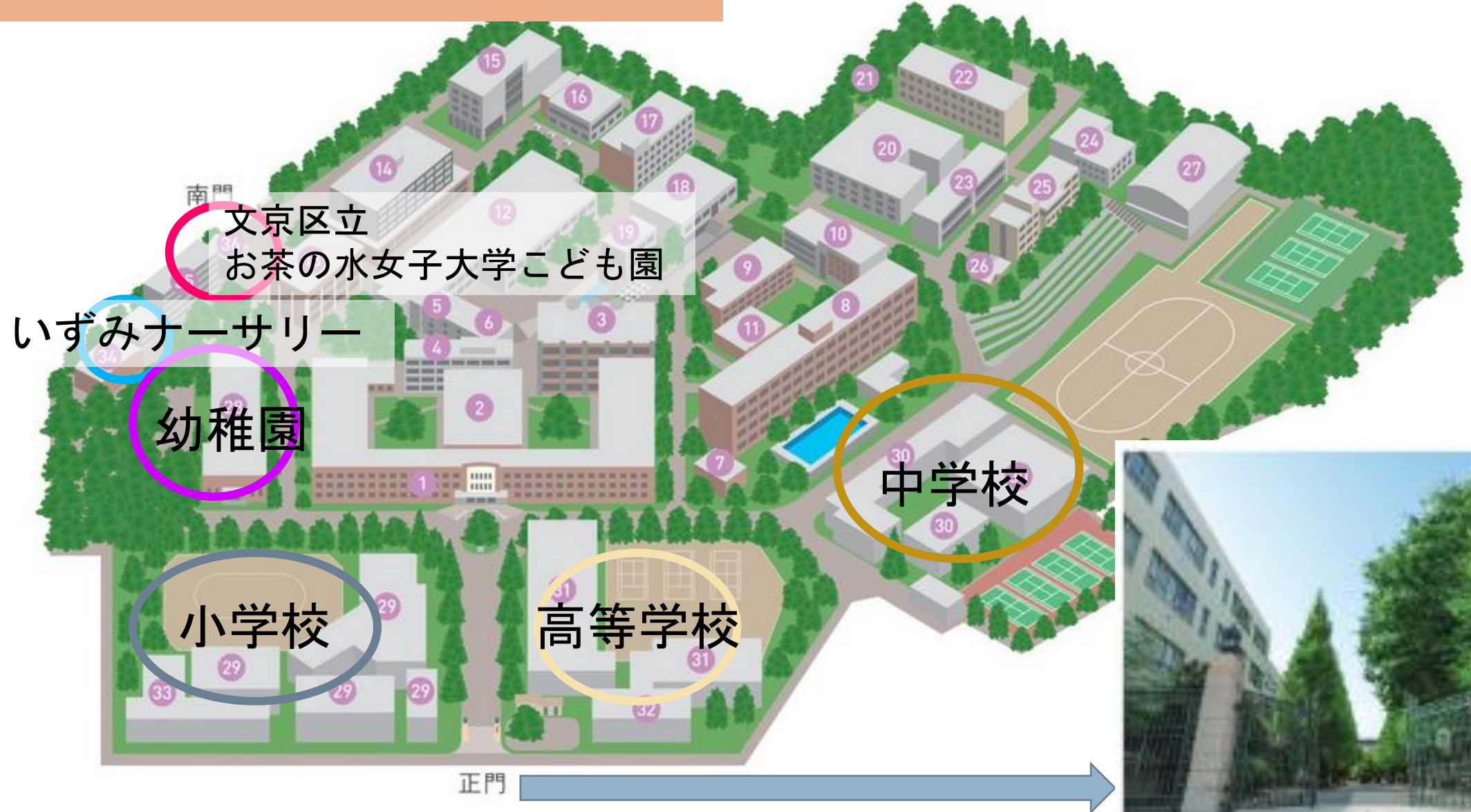
1. 本園の歴史

- 
- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1876年11月16日 | 東京女子師範学校附属幼稚園として開園 |
| 1923年 9月 1日 | 関東大震災にて園舎焼失 |
| 1932年12月 | 現園舎に移転 |
| 2001年～3年間 | 文部科学省開発研究（幼小接続期研究） |
| 2005年～3年間 | 文部科学省開発研究（幼小中12年間の学び） |
| 2008年 3月 | 園舎が登録有形文化財として指定される |
| 2014年 3月 | 園舎の大規模復元改修工事完了 |
| 2018年～4年間 | 文部科学省開発指定校研究（教育課程等） |
| 2025年11月 | 創立149年を迎える |

2. 本園の使命

- ・ お茶の水女子大学の附属として、幼児教育の理論と実際に関する研究をします
- ・ お茶の水女子大学学生にとっての保育、教育の実習と研究の場でもあります
- ・ 研究や保育の実際を公開して幼児教育の進歩向上に貢献します

お茶大キャンパスマップ



3. 教育の目的



入園した幼児を保育して、
心身の発達を助けることを目的とします。

子どもへの願い（教育目標）

- ・ 自分のことを大切にする
- ・ 周りの人を大切にする
- ・ 環境を大切にする

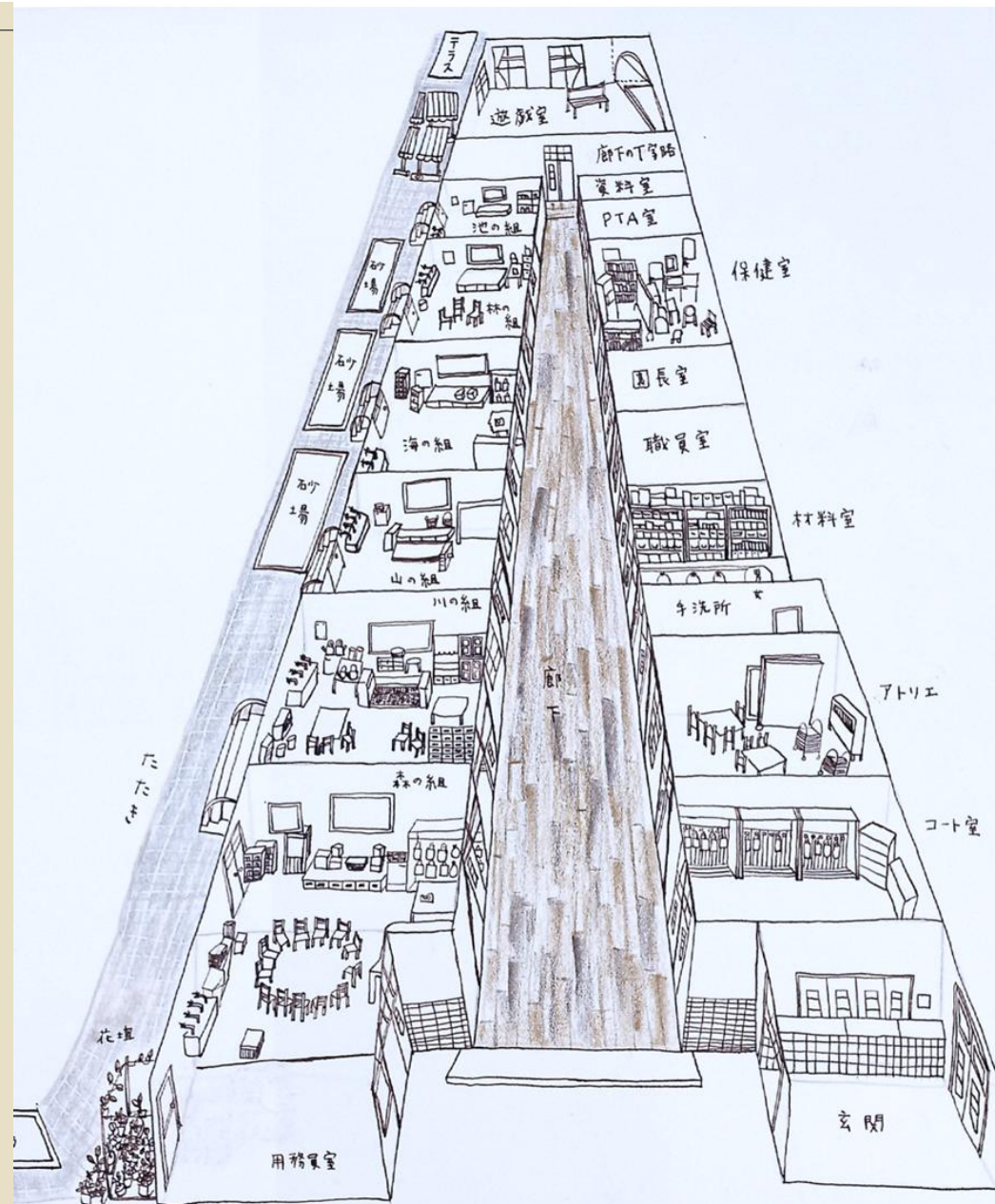
子どもは自ら育とうとしている存在です。その考えを基本に、一人ひとりの子どもが、安心して自己発揮し、遊びに取り組めるような暮らしを保障しています。

一人ひとりが、幼稚園の生活の中でありのままの姿や、やってみたいと思ったことを教師に十分受け止められ、実現できることで、自分は大切にされていると感じることから、自分だけでなく、周りの人も大切、環境も大切という気持ちが育まれるようにという願いが込められています。

4. 本園の環境



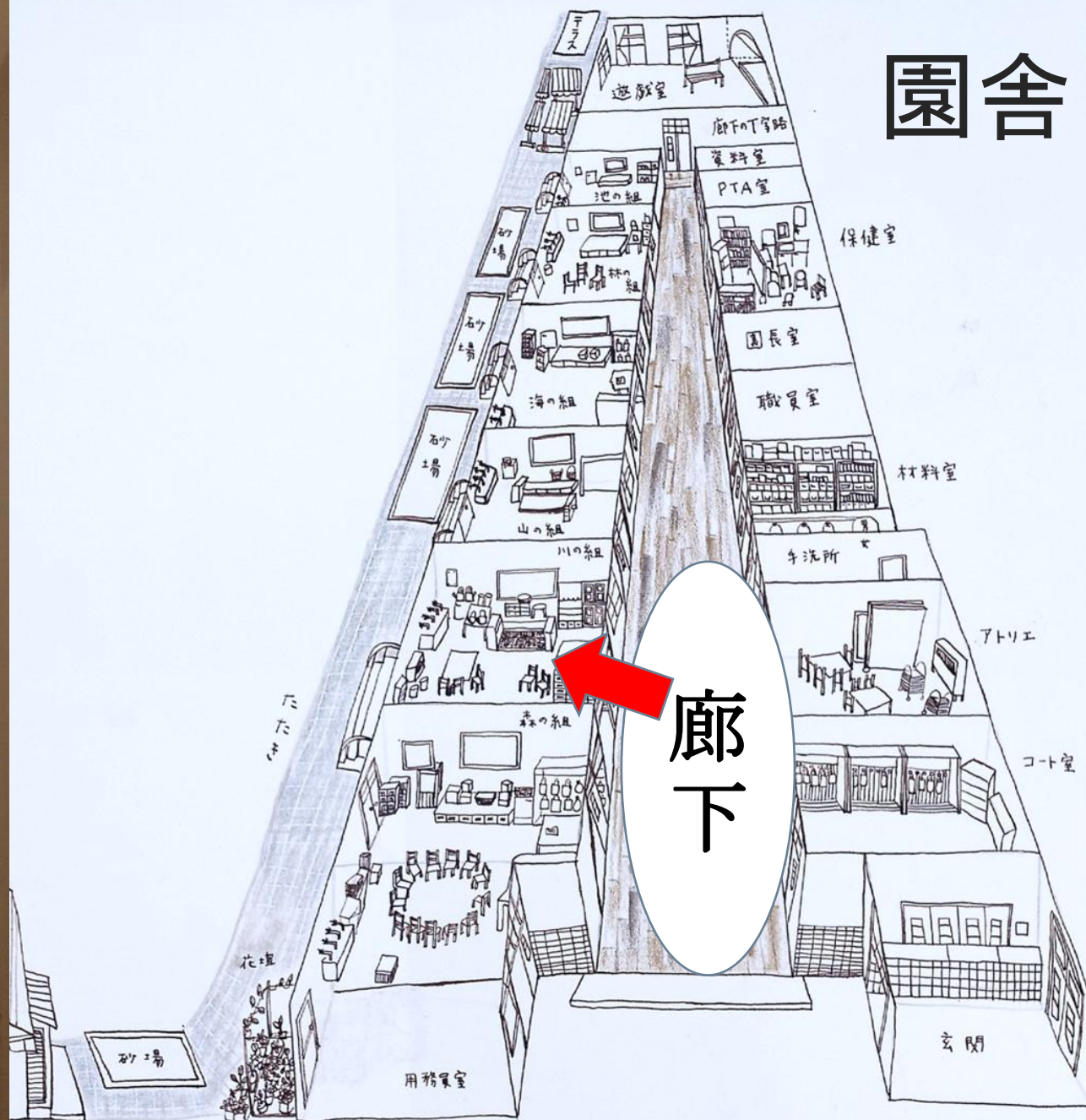
廊下



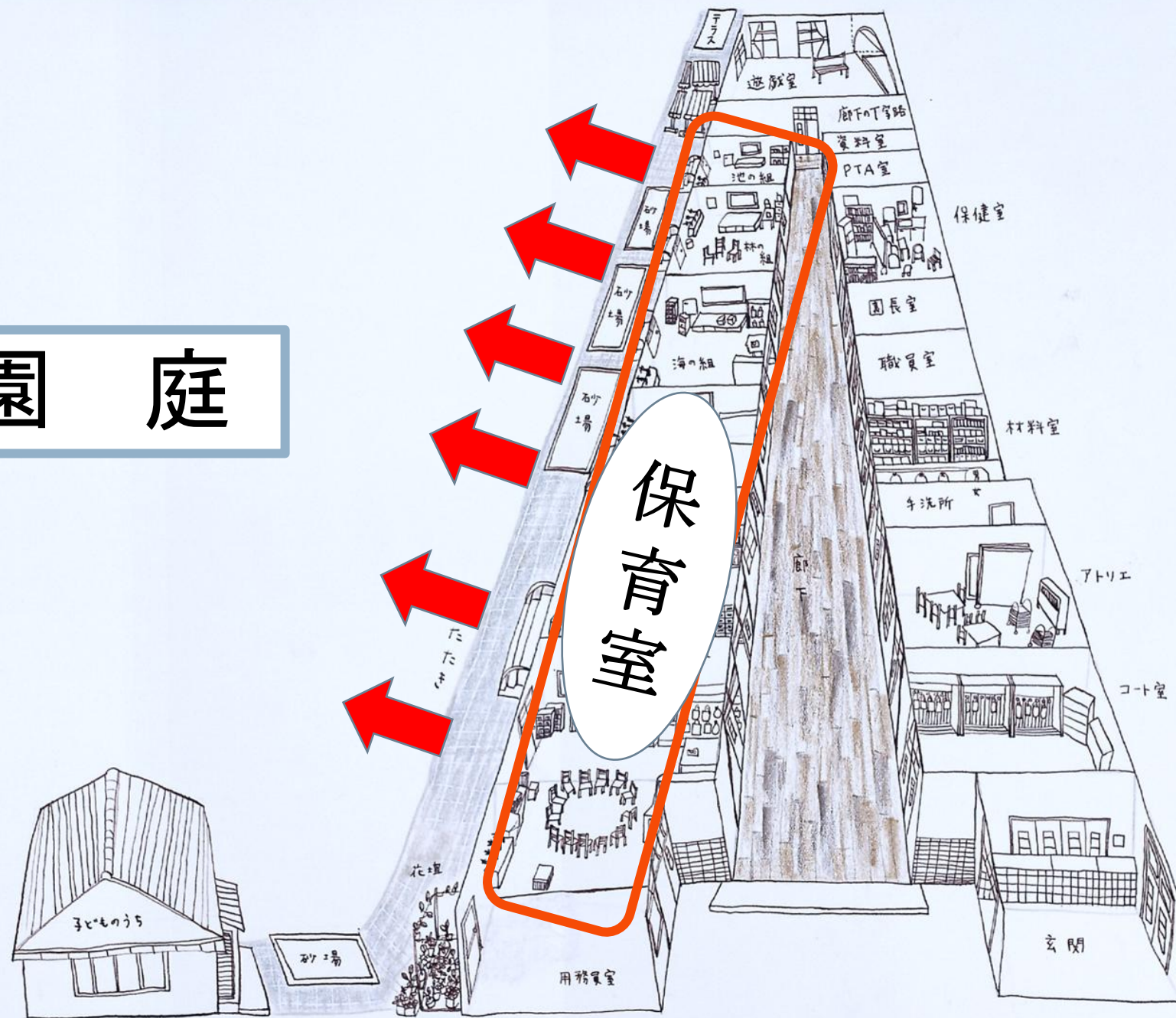
E103



園舎



園庭





園庭



おやま

5. 教育の基本的な考え方

幼児期の生活の中心 = 遊び

子どもが自分でやりたいことを見つけ、自分から人やものや環境にかかわり、遊びに取りくむことを大切に考えています。一日の過ごし方は、子どもの興味や関心によってそれぞれ異なります。同じことを同じ時にどの子どもにも教え込むようなことはしていません。

心が動いたことを行動に移して、自分の周りにあるものや事柄について、体を通して感じ取っていくことを大切にしています。心が揺さぶられる体験を重ねていくことで、子どもたち一人ひとりの感性を育てていきます。

5. 教育の基本的な考え方

興味・意欲・自ら考え行動する姿勢を育む

教師は、子どもたちとていねいに信頼関係を築き、子どもたち一人一人が思いをもってつくりだす生活の流れを大切にした援助を行います。

5. 教育の基本的な考え方

集団の一員としての感覚や幼児なりの社会性を養う

教師との信頼関係を基盤に、友達と共に生活する楽しさや、充実感を味わえることを大切にします。

友達との関わりが増えると、思い通りにいかない、わかってもらえないなど様々な感情を体験します。教師が支えながら乗り越えることで、自信を得て自分らしさを発揮していきます。様々なつながりの中で暮らしている感覚を養っていきます。

5. 教育の基本的な考え方

いろいろな体験を大切にする

子どもから始まる遊びを大切にしながら、いろいろな体験も大切にしています。

そのようなときも、子ども一人ひとりの気持ちに添うように、タイミングよく声をかけ、少しずつ「やってみようかな」と思えるように時間をたっぷり取るようにしています。

5. 教育の基本的な考え方

家庭との連携を大切にする

家庭での生活から、たくさん子どもたちのいる生活に入ると、子どもも保護者も戸惑うことがあると思います。幼児期は、信頼できる大人に見守っていて欲しいという気持ちも強い時期です。

連絡を密に取り、家庭と園とで子どもの育ちを見守りましょう。

6. 本園の概要

○在園資格

- ①保護者と同居していること
- ②指定の地域（幼稚園から半径およそ3km内）
に在住していること
- ③徒歩または公共の乗り物を利用して通園すること
(バス停や駅までも含め、自転車は認めていません)

*** 通園は、保護者の送り迎えを原則とします。
特に入園後しばらくは、保護者のみとしています。**



○学級数・定員数

3歳児40名（20名×2クラス）

4歳児60名（30名×2クラス）

5歳児60名（30名×2クラス） 計160名

○教職員

園長（大学兼任） 副園長 各1名 教員10名 養護教諭1名

事務職員2名（兼務1名） 用務員1名

スクールカウンセラー 1名(兼務)

スクールソーシャルワーカー 1名(兼務)

計18名(非常勤を含む)



○ 3 学期制 (2025年度)

1 学期 4 月 9 日 ~ 7 月 1 8 日

夏休み

2 学期 9 月 3 日 ~ 1 2 月 1 9 日

冬休み

3 学期 1 月 8 日 ~ 3 月 1 7 日

春休み

* 土・日、祝日は、お休みです



○保育時間

3 歳児 9:00～13:00 (11:00)

4 歳児 9:00～13:15 (11:15)

5 歳児 9:00～13:30 (11:30)

() はお弁当のない日の降園時間です

* 預かり保育はしていません



○お弁当

お弁当のある曜日は、次の通りです。

	3 歳児（5月中旬～）	4 歳児（4月下旬～）	5 歳児（4月2週目～）
1 学期	火曜日	火・木曜日	月・火・木・金曜日
2 学期	火・木曜日	火・木・金曜日	月・火・木・金曜日
3 学期	火・木・金曜日	月・火・木・金曜日	月・火・木・金曜日

○入園接続期

安心して子どもたちが幼稚園生活と出会えるように、次のことを実施しています。

①「ようこそようちえん」

※入園式前に親子で来園し、お庭やお部屋で遊びます。

(2025年度は、4月3日(木)・4日(金)どちらか1日 来園)

②「分散登園」

※クラスを半分の人数にして、隔日登園とします。

(2025年度は

3歳児 入園式翌日から3回ずつ 4歳児 入園式翌日から2回ずつ)

○入園接続期

安心して子どもたちが幼稚園生活と出会えるように、次のことを実施しています。

③「短縮保育（3歳児のみ）」

※年度初め、通常よりも短い保育時間となります。9時30分～10時30分

④「分散弁当」 弁当開始後 1回～2回

※3・4歳児：2クラス中、1クラスが弁当、

もう片方のクラスは、午前保育。

○主な年間行事予定 (参考 2025年度)

- 4月** 始業式・入園式・クラス懇談会（保護者のみ）・PTA総会
親子で遊ぶ日（4歳親子）
- 5月** こどもの日の集い・定期健康診断・遠足（全学年親子）
引き取り避難訓練・親子で遊ぶ日（3歳親子）
CAP講習会（5歳保護者）
- 6月** ジャガイモ掘り（5歳親子）・CAP講習会（4歳保護者）
親子で遊ぶ日（5歳親子）・SCとの懇談会（5歳保護者）
- 7月** 幼稚園主催講演会（全学年保護者）・遠足（5歳児）・終業式
- 9月** 始業式・クラス懇談会

保護者参加の行事は、赤字にしております



10月 **PTA主催講演会（全学年保護者）・運動会（4・5歳児）・親子で遊ぶ日（3歳親子）**

サツマイモ掘り（5歳親子）

11月 **遠足（3歳・4歳）・創立記念の集い・創立記念日（休園）**

12月 **もちつき・終業式**

1月 **始業式・春を祝う会・クラス懇談会・親子体操・親子で遊ぶ日（4歳親子）**

2月 **豆まき・公開保育研究会・親子で遊ぶ日（5歳親子）・遠足（5歳児）**

3月 **ひなまつり・お楽しみ会（5歳児）・卒業式・終業式**

※毎月誕生会があり、その月の誕生児の保護者は参加です。

※始業式・終業式は、保護者が参加しない年もありました。

※上記以外にも、委員会活動、ボランティア活動、面談等で、保護者にご来園いただきます。



○経費

入園料 31,300円

保育料 年額 73,200円

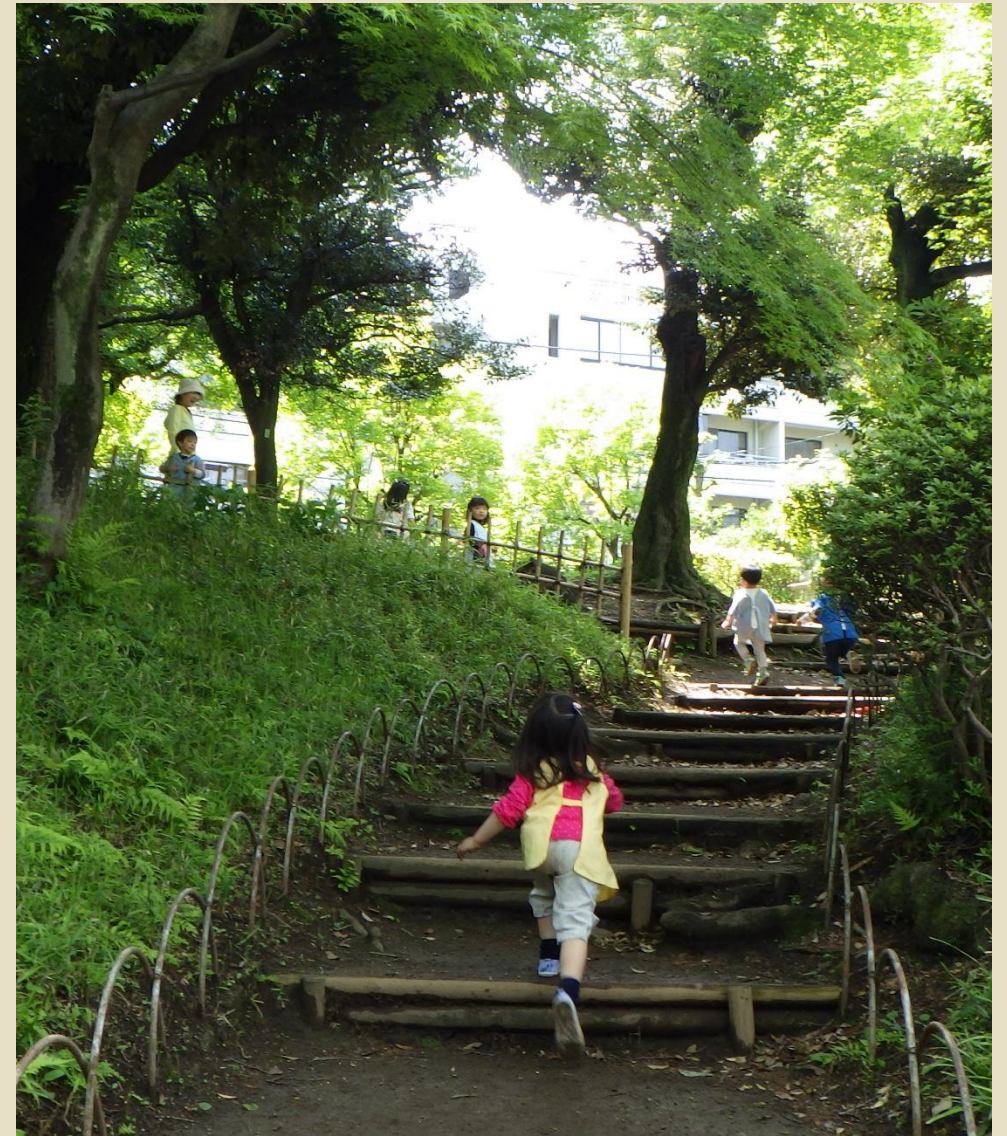
(幼児教育無償化制度により、
返金されます)

* 教材費PTA会費等

約30,000円を別途徴収

* 教育後援会費に

ご協力いただいております



○保護者との協力・連携

「つぼみ会」というPTAの組織、及び、「教育後援会」という幼稚園を支える組織があります。

「つぼみ会」では、教養を高める活動や広報誌の発行、行事や環境整備のボランティアなどの活動を行っています。保護者の方には、できるときにできることを楽しもうというスタンスでご参加いただいています。

「教育後援会」は、幼稚園の園庭整備や設備備品の充実など子どもたちの豊かな環境の整備のために、財政的な援助をしていただく組織です。

7. 今後について



○応募資格（＝在園資格）

* 出願時に、以下の資格を満たしていることが必要です

- ①保護者と同居していること
- ②指定の地域（幼稚園から半径およそ3km内）
に在住していること
- ③徒歩または公共の乗り物を利用して通園すること
(バス停や駅までも含め、自転車は認めていません)

* 通園は、保護者の送り迎えを原則とします。
特に入園後しばらくは、保護者のみとしています。



○出願方法について

①インターネット出願サイト

ミライコンパス（miraicompass）に登録

②募集要項の購入

③出願手続き

①インターネット出願サイト

ミライコンパス（miraicompass）に登録

IDは、メールアドレスにしてください。

このアドレスには、ミライコンパスから出願申し込み完了や決済完了のメール、また、緊急時に本園からメールを送る場合があります。

いつでも確認できるメールアドレスにしてください。

②募集要項の購入

頒布期間

10月15日（水）正午～10月22日（水）16時

<1部 1,000円>

（他に振込料、事務手続き等の手数料がかかります）

募集要項はダウンロードし、保存できているかご確認ください。
必要に応じて印刷してください。

③出願手続き

募集要項を最後までお読みいただいた上で、
出願の手続きを進めてください。

出願の方法、期間、その後の検定の流れは、
募集要項に記載されています。

8. 保護者の方へのお願い

- 応募資格をよくご確認ください。
- 保護者は、送り迎え以外にも、保護者会、面談、保護者参加行事、PTA活動、各種講演会等への参加があり、年間を通じて多数ご来園いただくことがあります。
- 緊急の際の連絡として「ANPIC（緊急メールシステム）」を利用しています。連絡が入った場合には、すぐに返信し、場合によっては引き取りが必要になることがあります。
- 本園から附属小学校を希望される場合は、内部進学制度に則り、抽せんは免除されていますが、小学校が実施する入学検定を受けていただきます。「全入」「エスカレータ式」ということはありません。

8. 保護者の方へのお願い

- 幼児の場合、環境・生活時間が大きく変わることは、心の負担になることがあります。
お子さん・保護者・ご家庭にとって、無理のない園生活を送ることができるか、
よくお考えの上、出願してください。

- * 大学内に駐車場や駐輪場はありません。
- * 来園される際には、徒歩あるいは公共の交通機関をご利用ください。
- * 近隣の道路や施設での駐車、駐輪は、地域の方の迷惑になりますので、固くお断りしております。
- * 電話等での問い合わせはお断りしています。